

TOYO CORP

会社案内



レイボルド株式会社

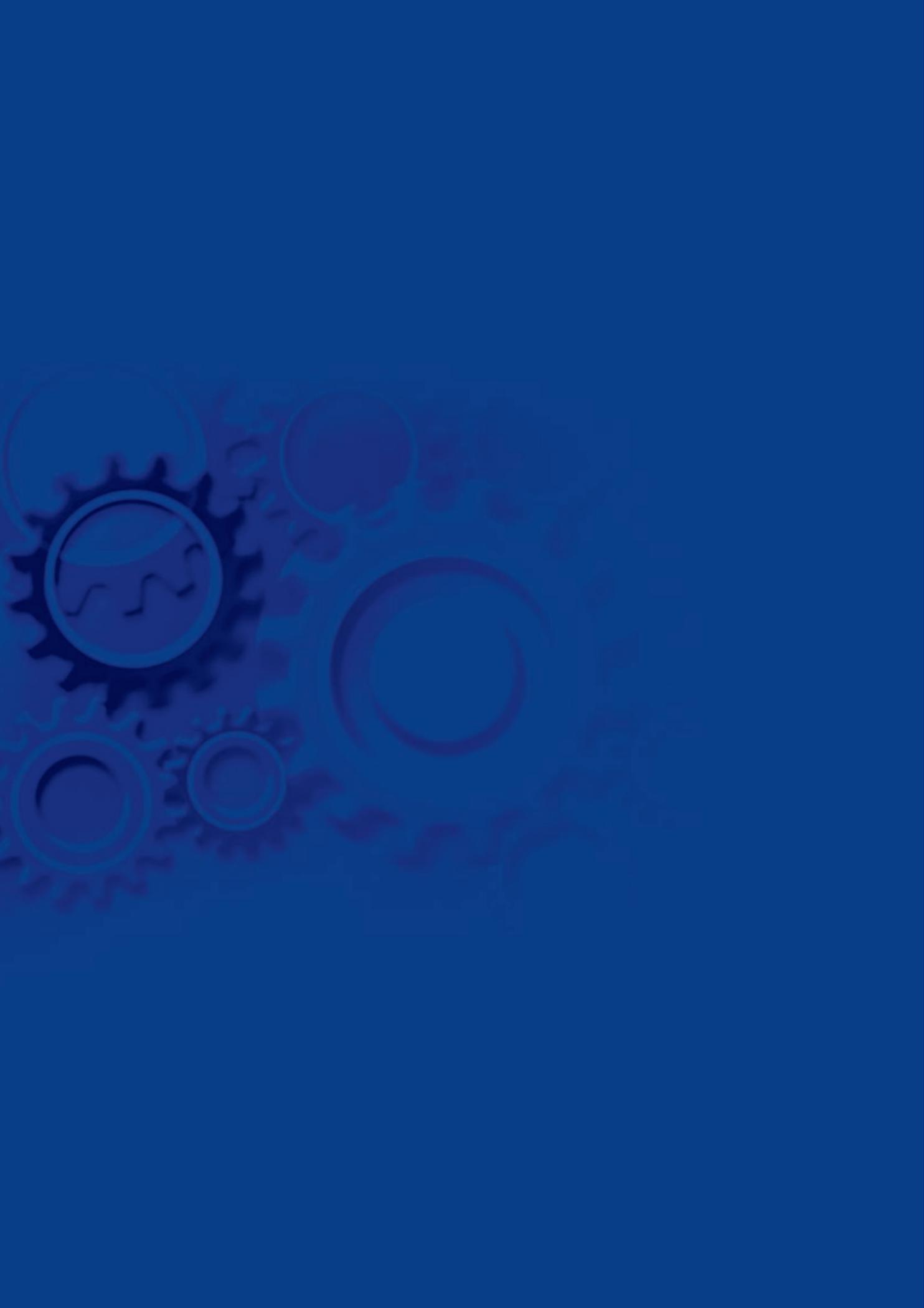
本 社 〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目9番9号
TEL: 03(3272)1861(代)
FAX: 03(3281)4490

大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3丁目5番24号
TEL: 06(6392)0560(代)
FAX: 06(6392)0951

名古屋支店 〒454-0823 名古屋市中川区富船町5丁目1番10号
TEL: 052(352)5351(代)
FAX: 052(352)5399

横浜支店 〒226-0006 横浜市緑区白山1丁目18番2号
TEL: 045(939)7807(代)
FAX: 045(939)7808

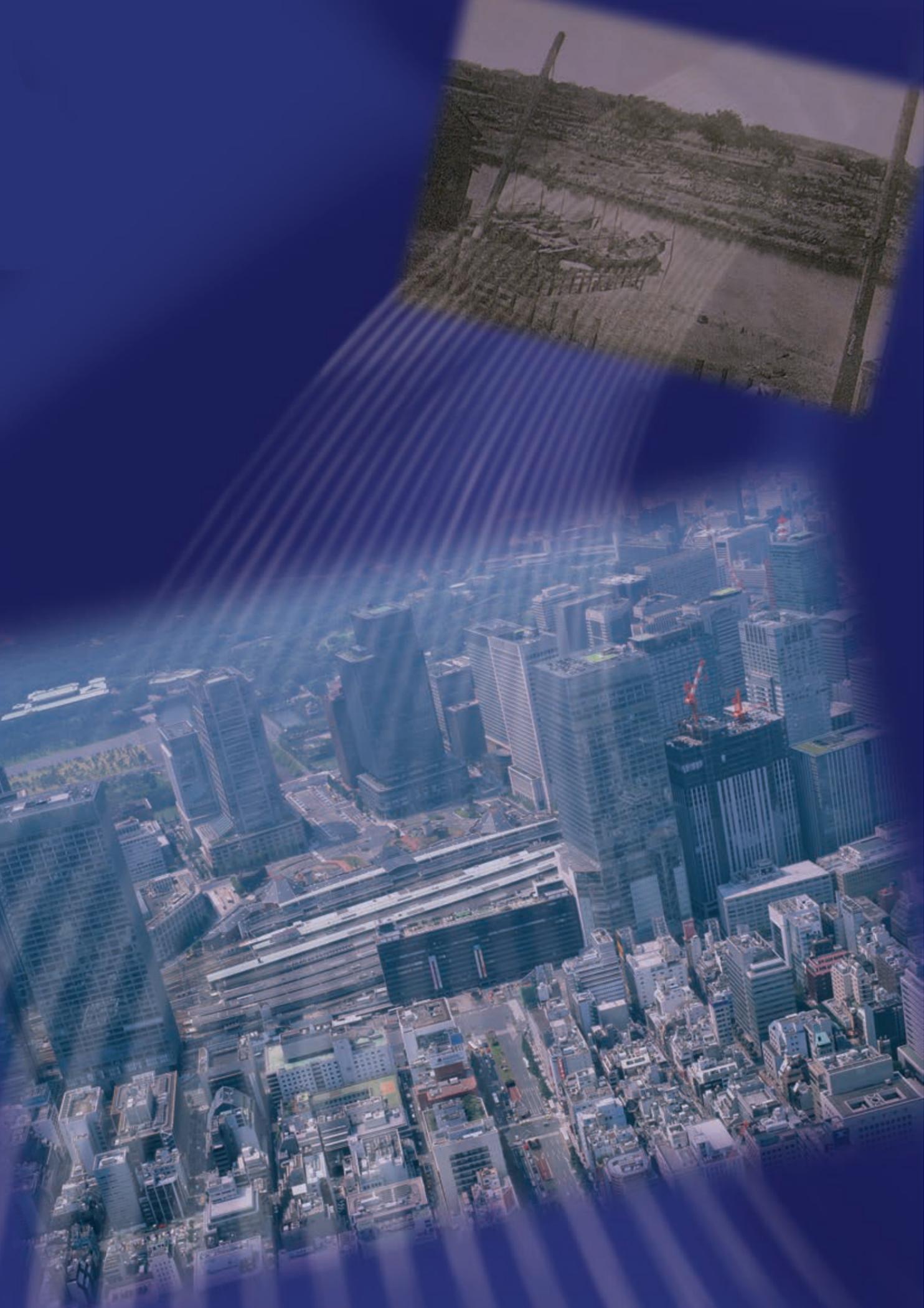
レイボルド株式会社



-Since 1905-



レイボルド株式会社



THE BRIDGE BETWEEN JAPAN AND OVERSEAS

創業百年の進化は日本産業の歴史

幕末期、日米和親条約を契機に日本は国際社会に参入しました。ところが鎖国政策によって出来た欧米諸国との国力の差は圧倒的であり、弱肉強食の国際社会において日本が生き残る術は国内産業の発展以外にはありませんでした。開国から半世紀を経た1905年の春、当社は東京八重洲の地に創業致しました。鎖国政策によって生じた各国との産業レベルの差を埋めるため、政府は各国に使節団を派遣しノウハウを取り入れることとなりました。

こうした発展の裏には先人たちのよりよい社会への希望がありました。どんなに優れた技術、方法を取り入れようとも、そのまま輸入しただけではその後の発展は無かったはずです。日本人の勤勉さ、そして創意工夫という国民性が結びついたからこそ、国際史上類を見ない発展を成し遂げられたのではないのでしょうか。この国には、絶えず国内の情勢を視野にいれ、日本の行く末を案じ、苦悩し努力を続けていった先人達がいたのです。私達は彼らの遺伝子を、経験と実績によってさらに進化させ、二十一世紀も日本の産業界が更に発展するよう、成長を続けてゆくため力を尽くしてゆきます。今後とも皆様方からの一層のご支援をいただけますことを、心よりお願い申し上げます。

■ 創業当時の当社事務所
(東京・八重洲口)から
丸の内方面を臨む。
手前の川は外堀。





アウグスト・エバース
シモン・エバース商会創始者の一人。
1841年ハンブルグ生まれ。
1862年(文久2年)初来日。

あゆみ

アウグスト・エバースが初めて日本の地を踏んだのは幕末動乱の1861年、尊皇攘夷思想の下、外国人排斥の風潮が広がりを見せていた時代でした。そんな中この国に敢えて飛び込んだ彼の心には危険を顧みない野心と成功への希望があったのでしよう。後に彼はハンブルグ・横浜・神戸の各都市で貿易業を営むシモン・エバース商会を創設しました。そして1905年の春、若き技師ルードヴィッヒ・レイボルトに更なる発展を託し、東京八重洲口に創立されたのが当社の前身である「エル・レイボルト商館」でした。

それから2年後の1907年。二代目社長にクルト・マイスナーを迎えた当社は日本の貿易商社の草分けとして大きく日本産業の発展に寄与して往きました。明治・大正を経て事業は拡大し、電力・製鉄・繊維・製紙などの分野も手がけるようになります。時代が昭和へと移っても成長の勢いは衰えず、新たに工作機械の分野へと進出し、主としてドイツ最先端の製品を日本の大手メーカーに次々と納入を始めました。薬品・食品・水処理・化学などのプラントも手がけ、海外のノウハウと日本の製造技術を融合させたエンジニアリング業務の展開をするなど、社業は際限なく広がりを見せるかに思われました。ところが日独の掛け橋となり、工業国日本としての急発展に貢献した事が仇となり、第二次世界大戦後GHQの政策によって一時、社業の継続が困難となってしまいました。しかし1954年、伝統の灯を消すまいと再び当社の有志が集い「レイボルト機工株式会社」として社業が再開されました。

戦後の日本の復興と共に再び力をつけた我が社はドイツ最新の重電・造船・自動車産業用の機械・設備を相次いで日本に紹介しながら以前の勢いを取り戻してゆきました。また印刷機械、包装機械なども手がけるとともに、ドイツメーカーと日本メーカーとのライセンス契約を仲介。両国産業界のつながりはより深く強いものとなりました。さらに電子産業・セラミックス、バイオ技術などの先端技術にも着目して製品分野の拡大を行い、オイルショック、円高などの経済的波乱を乗り越えて社業の向上に努めました。それに伴い1980年には社名を「レイボルト株式会社」と改め、現在はこの会社案内でご紹介する諸品を主として手がけ、産業界の各方面で広く信頼を頂いております。



ルードヴィッヒ・レイボルト
レイボルト商館の創始者。
1895年(明治28年)初来日。
1907年(明治40年)横浜で没す。



■ 東京本社(東京建物ビル)



■ 大阪支店



■ 欧州連絡事務所(ハンブルグ)



■ 名古屋支店



■ 中国事務所(上海)



■ 横浜支店



■ 群馬保養所(草津)

We have worthwhile experience

私たちは、欧州のギヤテクノロジーを
長年にわたり提供しております。



SCHNYDER社 各種歯切工具



加工サンプル



KAPP社 RNS型ロータ研削盤



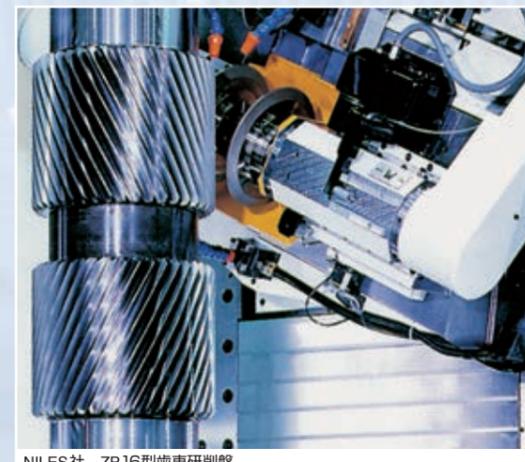
KAPP社 KX300型歯車研削盤

輸入工作機械

【ドイツ】

- KAPP社
 - ・CNC5軸プロファイル研削盤
 - ・CNC創成歯車研削盤
 - ・CNCスクリューロータ研削盤
 - ・CNCインターナルプロファイル研削盤
- NILES社
 - ・CNC歯車研削盤
- KESEL社
 - ・各種NCラック研削盤 ・バンドソーミリングマシン
- Koepter社
 - ・各種CNC小型ホブ盤
 - ・超精密ウォーム歯切り盤
- Hüller-Hille社
 - ・CNCマシニングセンター
 - ・FMS加工システム
 - ・FMS自動組立システム
- Mikromat社
 - ・CNCネジ研削盤 ・CNCJIG研削盤
 - ・フレキシブルマシニングセンター

- Arthur Krink社
 - ・CNCブローチ盤
 - ・CNCブローチ研削盤
- POLIGRAT社
 - ・ケミカルバリ取りシステム
 - ・電解バリ取りシステム
- Kugler社
 - ・超精密微細加工機
- 【スイス】
- SCHNYDER社
 - ・超硬ホブカッター
 - ・ピニオンカッター
 - ・ローリングツール
 - ・マスターギヤ
- 【U.S.A】
- Kingsbury社
 - ・フレキシブルマシニングセンター
 - ・立型CNC旋盤
 - ・各種マシニング
 - ・FMS加工システム
 - ・全自動組付ライン



NILES社 ZP16型歯車研削盤

The results are there for all to see

私たちは、さまざまな産業機械・食品分野において、各方面から評価をいただいています。

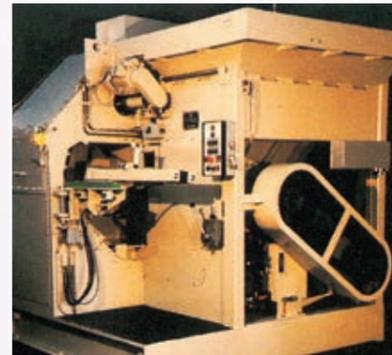
産業機械は、長年当社の主要取扱品目の一つであり、今日まで、時代に即応した各種の産業機械及びプラントを納入してきました。近年は主として食品、製菓・化学等の分野で当社は内外の最新技術を持って複雑・多様化するユーザーのニーズに対応しています。

主な取扱商品

- 甜菜糖用各種設備、機器
- 食酢製造装置
及びマイクロ特殊濾過装置
- 粉粒体エア混合装置
- 液体充填キャッピングマシン
- 計数充填機
- プリスタ包装機



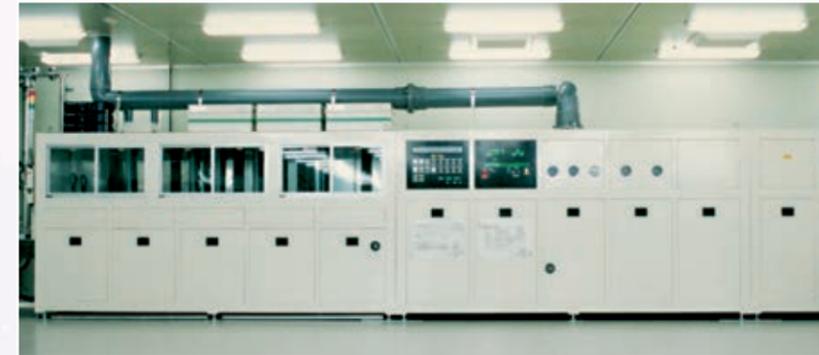
計数充填機



甜菜糖用ドラムスライサー



食酢製造装置



超音波自動洗浄機



ガラス面取り機ライン



平面研削盤



異形加工機

- 液晶ガラス切断機
- ガラス面取り機
- レンズ加工ライン
- スライシングマシン
- 異形加工機
- ギヤードモーター
- スクライパー、ブレイカー
- ファインセラミックスプラント
- セラミックス加工機
- レーザー加工機
- ロボット、アッセンブリーマシン
- 洗浄機、洗浄剤
- I.T.O成膜装置



プリスタ包装機



ギヤードモーター



スクライパー



ブレイカー

私たちは、著しい変化をするIT産業のトータルエンジニアリングを目指します。

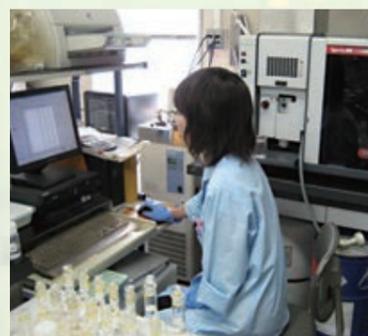
私たちは、IT業界の要求する様々な技術に挑戦し続けます。

私たちは、時代が求めるものに応えるべく信頼される技術を提供いたします。

At the leading edge of technology

私たちは時代のニーズに合わせ
化学製品・薬品の取扱いに力を注いでいます。

当社はめっきに関する様々なプロセスの薬品、及び装置を供給しています。
横浜白山にあるジャーマンセンター内に実験研究所を設置し最新の分析器具、
測定装置等を完備してめっきに関する最新の技術に対応できる体制を整えて
います。
また納入しためっき浴の安定した管理のためのアフターサービスにも、万全を
期しています。



■ 横浜支店(ジャーマンインダストリーパーク)

ケミカル事業部の製品群

- 鉛フリーはんだめっき液
- スズ - 銀めっき
- スズ - ビスマスめっき
- スズ - 銅めっき
- 純スズめっき

- スルホン酸スズ - 鉛めっき液
- スルホン酸スズめっき液
- 硫酸スズめっき液
- 中性スズめっき液
- 無電解スズめっき液
- 無電解ニッケルめっき液
- 硫酸銅めっき液
- ノンシアン銅めっき液

- 亜鉛 - ニッケルめっき液
- 6価クロムフリーパッシベーション

- めっき用前後処理液
- 電解脱脂液
- 浸漬脱脂液
- 化学研磨液
- 耐熱用変色防止液
- めっき皮膜剥離液

- ナノコーティング液
- 防食皮膜
- 耐熱皮膜
- 撥水皮膜
- 親水皮膜
- 固着防止皮膜

- 電解研磨液
- ステンレス用
- アルミニウム用
- チタン用
- 銅材用
- ニッケル用

- 酸化スケール除去液
- チタンカラー液

- 鉄鋼用化学研磨液
- 銅材用化学研磨液

- ステンレス小型部品用電解バレル装置
- 各種電解研磨装置
- 各種めっきライン設備



■ 横浜支店各種測定装置



■ 横浜支店実験室

会社概要

社名 レイbold株式会社
LEYBOLD CO.,LTD.

創業 1905年(明治38年4月)

資本金 8,500万円(授權資本1億円)

本社所在地 東京都中央区八重洲1丁目9番9号

従業員数 68名

取引銀行 みずほ銀行 三井住友銀行 三菱東京UFJ銀行

主な加入団体 東京商工会議所 大阪商工会議所 名古屋商工会議所
東京機器健康保険組合 東京機器厚生年金基金
日本中小企業経営協会 日独協会 在日独乙商工会議所

役員

代表取締役社長	佐々木 茂夫
代表取締役専務取締役	久富 公大
取締役	鴉 靖子
取締役名古屋支店長	牧野 建一
取締役大阪支店長	加納 八郎
取締役経理担当	金谷 剛志
取締役相談役	古田 登美雄
取締役相談役	岩切 廣治
監査役	山中 三男
監査役	鈴木 柁夫

本社・支店所在地

本社 〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目9番9号 東京建物ビル5階
TEL: 03(3272)1861(代) FAX: 03(3281)4490
E-mail: mail@leybold-kk.com

大阪支店 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 新大阪第一生命ビル2階
TEL: 06(6392)0560(代) FAX: 06(6392)0951
E-mail: master@leybold-osaka.com

名古屋支店 〒454-0823 愛知県名古屋市中川区富船町5丁目1番10号
TEL: 052(352)5351(代) FAX: 052(352)5399
E-mail: leybold-nag@mub.biglobe.ne.jp

横浜支店 〒226-0006 神奈川県横浜市緑区白山1丁目18番2号 ジャーマンインダストリーパーク
(ケミカル事業部) TEL: 045(939)7807(代) FAX: 045(939)7808
E-mail: yokohama@leybold.jp

上海駐在事務所 〒215316 中国江蘇省昆山市北門路2211號
TEL: 86-512-5777-8228 FAX: 86-512-5777-8206
E-mail: leybold-kunshan@pub.ks.js.cn

欧州連絡事務所 SIMON EVERS & CO.,GmbH
Admiralitatstrasse 59, D-20459 Hamburg, F.R.Germany
TEL: 001-49-40-3233-01-0 FAX: 001-49-40-3233-01-70
E-mail: info@simonevers.com